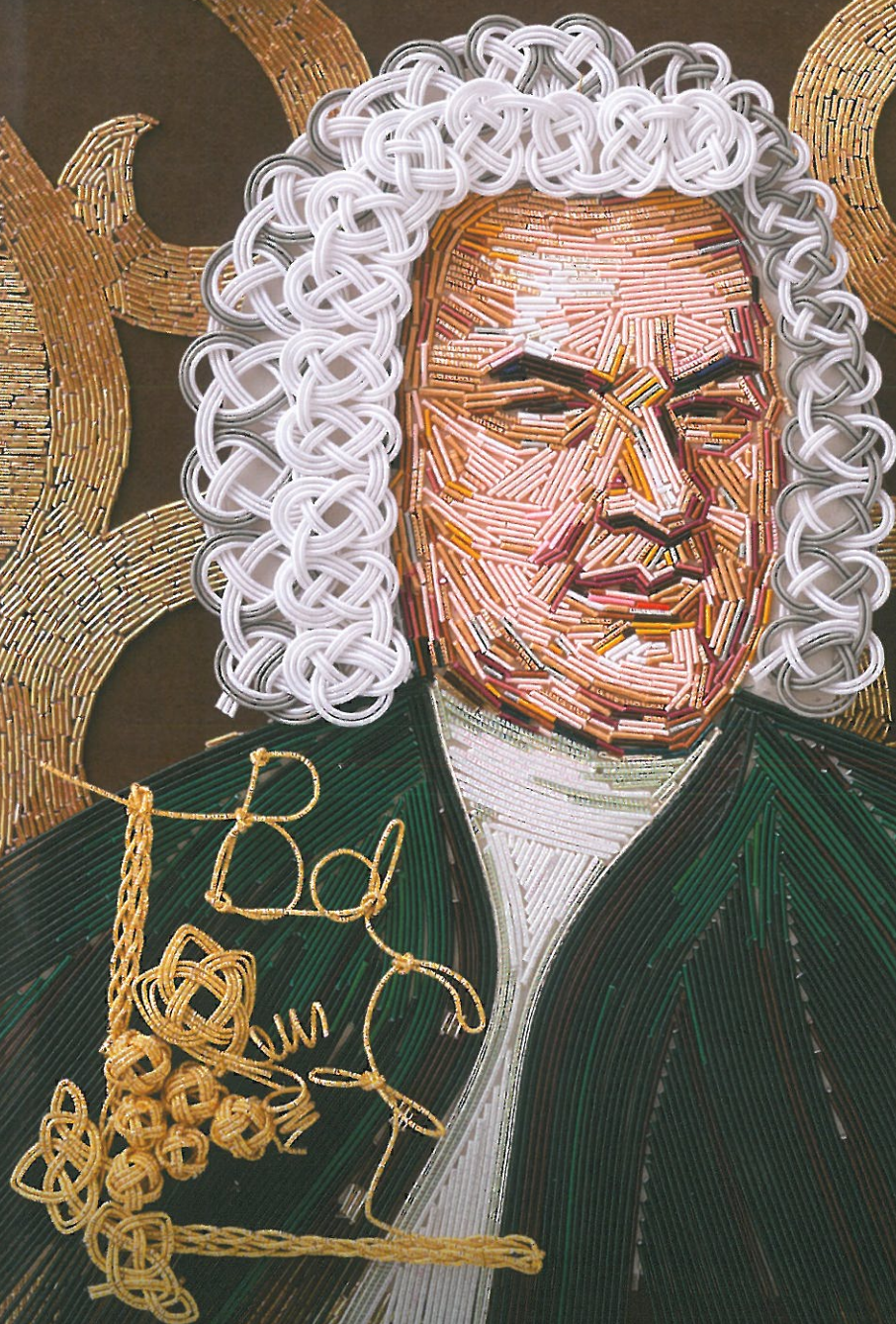


福岡女学院創立130周年

mission
BACH YEAR

未来につなぐバッハの遺産
日本人初のバッハ・メダル受賞者
鈴木雅明が贈る



第5回柿菌記念パイプオルガン

鈴木雅明コンサート

2015年10月3日(土) | 開場 14:30 | 開演 15:00 | 福岡女学院ギール記念講堂

演奏 鈴木雅明 (バッハ・コレギウム・ジャパン主宰)

入場料 全席自由 一般3,000円 学生1,000円

※未就学のお子様のご入場はご遠慮ください。

演奏曲目 《J.S. バッハ：オルガン作品集》

コラール「いと高きところにては、ただ神にのみ栄光あれ」BWV663

プレリュードとフーガ 変ホ長調 BWV552 など

チケット取扱い

福岡女学院

チケットぴあ Pコード：268-181

ローソンチケット Lコード：86758

問い合わせ

学校法人福岡女学院 総務課 電話092-581-1492

〔主催〕学校法人福岡女学院

〔後援〕福岡市・福岡市教育委員会、春日市教育委員会、大野城市教育委員会、朝日新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社



鈴木雅明 Masaaki Suzuki

チェンバリスト、オルガニスト、指揮者
バッハ・コレギウム・ジャパン 主宰

1990年〈バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)〉を創設以来、バッハ演奏の第一人者として名声を博す。BCJを率いて欧米の主要なホール、音楽祭に度々登場し、極めて高い評価を積み重ねている。近年は海外のモダン・オーケストラとの共演で多彩なレパートリーを披露。

CD録音も目覚ましく、特にBCJとの〈バッハ：教会カンタータ・シリーズ〉等では『菌切れよさ、明晰さ、そして峻厳な精神性の高さは聴く者の心を動かさずにおかない(タイムズ)』と賛辞が寄せられている。1995年から取り組んできた〈バッハ：教会カンタータ全曲シリーズ〉を2013年に全曲演奏・録音を完遂。この世界的偉業が大きな

話題を呼んだ。2012年、ドイツのライプツィヒ市より国際的なバッハ演奏に貢献した世界的音楽家に贈られる「バッハ・メダル」を日本人で初めて受賞。2013年度サントリー音楽賞をBCJと共に受賞。2015年、オランダ改革派神学大学名誉博士号を授与された。

神戸出身。東京藝術大学作曲科およびオルガン科を経て、アムステルダム・スウェーリンク音楽院においてチェンバロとオルガンをトン・コーブマン、ビート・ケーに師事。東京藝術大学古楽科を設立し、2010年まで20年にわたって教鞭を執った。現在、米国イェール大学アーティスト・イン・レジデンス、神戸松蔭女子学院大学客員教授。



柿菌記念パイプオルガン

福岡女学院創立120周年記念事業の一環として、第12代院長・柿菌ヤエ(1898-1988)が遺した基金によって2007年に福岡女学院ギール記念講堂に設置。

「礼拝と教育」という学院のパイプオルガン設置に込められた思いは、バッハが育ったオルガン風土の中部ドイツ・バロック様式で実現することになった。同様式は、国内唯一といわれている。

導入にあたっては、今回の奏者である鈴木雅明氏と、当時、スウェーデンのヨーテボリ大学オルガン文化センターに属するただひとりの日本人オルガンビルダーであった横田宗隆氏、そしてフランスのオルガンビルダー、マルク・ガルニエ氏らによって中部ドイツのアルテンブルグ城内にある教会の歴史的オルガンからインスピレーションを得て、コンセプトが決定。2007年に完成し、鈴木雅明氏によるお披露目演奏会を同年12月1日に満員の1200名を超える聴衆をお迎えして開くことができた。以来、世界一流のオルガニストによる多彩な演奏で、このオルガンの独自性と優位性が十分に発揮されている。



フランス・ガルニエ社製。中部ドイツ・バロック(ザクセン・チューリンゲン)様式の2段手鍵盤と足鍵盤(ペダル)、33ストップ(音列)を有する壮大なもの。このパイプオルガンは8フィートの美しい音色のパイプを多く持っていることが大きな特徴だ。J.S.バッハを中心とするプログラムにロマン派メンデルスゾーンなどへの新たな可能性を持っている。

この度は、同演奏会以来の鈴木氏の演奏であり、またバッハ・メダル受賞後、九州では初めてのコンサートとなります。バッハ演奏の第一人者である鈴木氏が、バッハの愛した様式のオルガンで皆様を魅了することでしょう。



福岡女学院までの交通案内 〒811-1313福岡市南区日佐3丁目42-1

- 西鉄大牟田線「井尻駅」から西鉄バス「45番系統」乗車 約12分 「福岡女学院前」下車
 - 西鉄大牟田線「大橋駅」から西鉄バス「42番系統」乗車 約13分 「放送所前」下車
 - JR鹿児島本線「南福岡駅」から西鉄バス「45番系統」乗車 約15分 「福岡女学院前」下車
- ※45番系統は時間帯により「放送所前」下車
※車でお越しの際は太宰府ICから約25分、福岡都市高速・野多目ランプから約5分

詳しいアクセスは、福岡女学院HPからもご覧いただけます。<http://www.fukujo.ac.jp/>
駐車場は台数に限りがございますのでご了承ください。

予告

ミッション・バッハ・イヤー
ファイナル・コンサート

Bach Collegium Japan

マタイ受難曲

指揮：鈴木雅明

2016年3月27日(日)

アクロス福岡シンフォニーホール